

主 直 日 誌		
10月23日（木）天候 bc	主直氏名	
【実習・課業の具体的な内容】		
タンツー、課業「航海・計器」		
【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】		
今朝は、北マリアナ諸島沖の排他的経済水域に入っていて船外に出られなかったもので、日課である船尾でのラジオ体操はやらずに、教室で点呼のみをやりました。朝食の時にフライドチキンが出ましたが食べられなくて残念でした。8時30分から課業を行いました。課業の内容は8時30分の自船の位置から3時間後の11時30分の推測位置における「子午線正中時」を求めるのと、9時00分の自船の位置から小笠原までの到着時間を求めました。私は、「子午線正中時」の求め方が半分しか理解できていなかったのですが、周りの人に教えてもらったので、「子午線正中時」の求め方を理解することができました。10時45分に北マリアナ諸島の排他的経済水域を出ました。午後は11時30分から小笠原諸島にある父島の二見港での研修の内容を聞きました。その後に12時30分になった時に時間改正でやっと日本時間に戻ることができました。その後13時に、専攻科生も合わせてタンツー「デッキ磨き」をしました。後少しで日本に着くことができるので、明日が楽しみです。		

2025年10月23日

タンツー、課業「航海・計器」

